

うちの近所 コレイチ

わが町 自慢紹介 43



大阪天満宮の真むかいで
生を受けた川端康成

日本で初めてノーベル文学賞を受賞した川端康成は、1899（明治32）年当時の大阪市北区此花町（現・大阪市北区天神橋）で生まれました。生家は大阪天満宮の表門からわずかに東にあり、現在は料亭「相生楼」が建っており、玄関前に「川端康成生誕の地」の石碑が静かにたたずんでいます。



身体が弱かった康成少年でしたが、生家と道路をはさんでたつ大阪天満宮の梅の香に心をいやすこともあったのでは？

カ月に父を2歳5カ月に母を、それぞれ結核により相次いでなくしました。そこで、母・ゲンの実家黒田家に預けられ、祖父・三太郎の原籍地・三島郡豊川村（現・茨木市大宿久庄）でその後を過ごしましたが、4歳上の姉・芳子は、母・ゲンの妹タニの婚家秋岡家に預けられたため、姉弟は離ればなれとなりました。芳子は13歳で夭折しています。



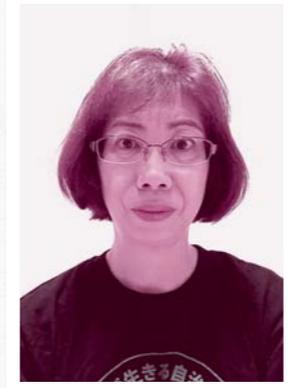
生家跡・料亭「相生楼」の玄関前にひっそりと建つ川端康成生誕地跡

Culture Navi かるちがーナび

「あかんことは、あかん」と言わないと

自由にもものが言える職場・社会を！
出さないと決めたものの、家に帰っても頭をよぎるのは「処分」の文字。でも「こんなことが許されたら戦前と同じやん。あかんことはあかんて今まで子どもたちに言ってきたのに…」との決意もわいてきました。大阪だけでなく全国の仲間の応援に、とても励まされています。今「民主主義」が改めて問われている時だからこそ、この闘いに大きな意味があると思います。裁判に勝利し、憲法で保障された民主主義が花開く職場、社会をめざします。

「市長直筆サイン」の威圧感
あの日のことは、今でもハッキリ覚えています。職場で休憩をとろうとしたら副所長に「出さないと困るから」と言われ、アンケート入りの封筒をしぶしぶ受け取りました。休憩室の壁には市長直筆のサイン入りの文章がはりだされ凄まじい威圧感でした。「こんなんおかしいわー」、思わず声をあげていました。同僚も困った顔をしていましたが、勤務時間外に書いて出した人もいたようでした。



「スタンダップ」はシンガーソングライターのかわさきゆたかさんが作曲した「思想調査アンケート裁判」の応援歌です。

「思想調査アンケート」裁判
原告59人の決意
スタンダップ
No.33 田中 環さん

あと13分早ければ、 世界は変わっていたはずだ

1939年11月8日、ミュンヘンのビアホールで恒例の記念演説を行っていたヒトラーは、いつもより早く切り上げました。その後、ホールに仕掛けられていた時限爆弾が爆発したのです。ヒトラーが退席して13分後のことでした。逮捕されたのは、ゲオルク・エルザー36歳、スパイどころか田舎に住むダンスと音楽をこよなく愛した、ただの家具職人の単独犯行でした。
映画前半で、エルザーの住む村でナチス党と共産党の支持者同士が喧嘩する場面もありますが、次第に村の人々がナチス一色に染まっていきます。エルザーの仲間も反ナチとみなされ強制収容所に拘束され、戦争のための兵器工場で働かされます。

決して暴力を肯定することはできませんが、エルザーは、自分は無力だとあきらめず、ナチスの巨大な暴力と迫害、大量殺戮・大量破壊等が犯罪であると確信して、たった一人でヒトラー暗殺を計画し実行しました。
映画の中の尋問シーンで、「政治に興味のない者が、あんな暗殺を企てるか？」という問いに対してエルザーが「僕は自由だった」。そして、「正しいことをする」「自由を失ったら死ぬ」と答えるセリフは、自由と民主主義がどれだけ大切か改めて考えさせられると同時に、戦争法強行に対して全国で取り組まれたデモに、一人じゃないと勇気をもたらしました。
10月16日より全国ロードショー。

心に響くこのひとこと
まがつびよ ふたたびここに
くるなかれ 平和をいのる 人のみぞここは
湯川 秀樹

この歌は、広島平和公園の「若葉」の像の台座に刻まれたものです。湯川博士については、戦時中の日本における原爆開発計画に携わっていたことなどから、非難する声もありますが、アインシュタインとも親交があり、戦後の平和に対する祈念も人一倍だったとも言われています。「まがつび（禍津日神）」とは、イザナギが黄泉の国から帰って穢れを祓った時に出現した、凶事を司る神のことです。

今月の 記念日 「あかりの日」

10月21日は「あかりの日」とされています。人間は、松明、灯心、ロウソクなど、さまざまな手段であかりを求めてきました。1879年10月21日にエジソンによって日本・京都産の竹を使った、実用的な白熱電灯が生み出されました。照明はさまざまな分野で飛躍的な進歩をとげ、文化・経済・くらしの発展に重要な役割を果たしてきました。その偉業をたたえて1981年に日本電気協会・日本電球工業会等が制定しました。毎年この日を記念して、全国小学生ポスターコンテストがとりくまれています。